

2024年の桜開花はいつ？ウェザーニュース「第三回桜開花予想」を発表 桜開花トップは東京で3/18 開花時期は全国的に平年より早まる予想 ～全国1,100か所以上のお花見名所の開花予想日をウェザーニュースアプリで公開～

株式会社ウェザーニュース(本社:千葉県美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、桜の季節に向けて「第三回桜開花予想」を発表しました。2024年の桜の開花は平年より早まる場所が多く、西日本や東海では平年並のところがある予想です。開花トップは3月18日の東京で、19日に福岡、20日に長崎、横浜が続きます。3月下旬に西日本や東日本、東北南部で開花し、4月上旬には東北北部でも咲き始めます。北海道には4月中旬に桜前線が上陸する予想です。暖冬による桜の花芽の休眠打破の遅れは限定的で、春にかけても高温傾向が続き、桜の生長が早まる見込みです。

なお本日より、全国1,100か所以上のお花見名所の開花予想をウェザーニュースのアプリやウェブサイトの「さくら Ch.」からご覧いただけます。第四回桜開花予想は2月下旬に発表予定です。

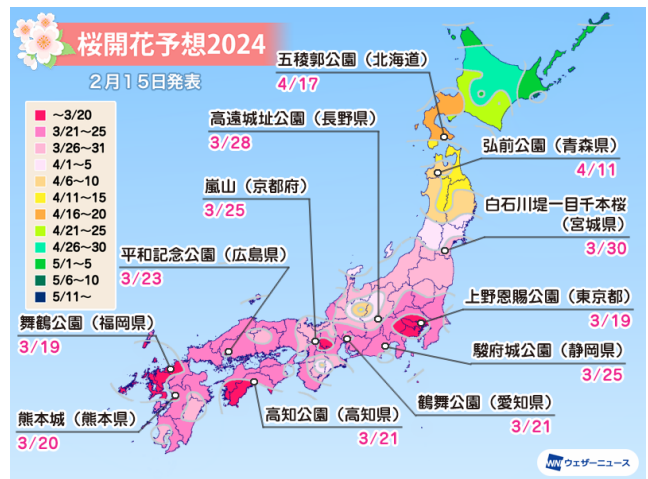
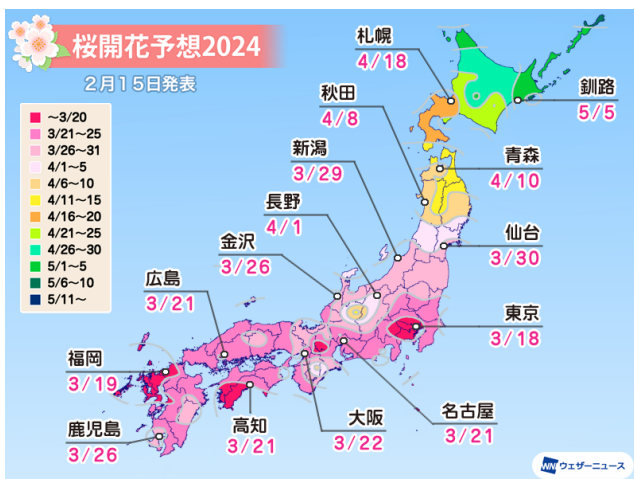
ポイント

1. 桜開花トップは東京で3/18、開花時期は平年より早まる場所が多い予想
2. 暖冬による桜の花芽の休眠打破の遅れは限定的
3. 春にかけても高温傾向が続き、開花に向けた桜の生長が早まる

本プレスリリースの素材のダウンロード	全国1,100か所以上のお花見名所の開花予想
ウェブ版プレスリリース「第三回桜開花予想」 https://jp.weathernews.com/news/45897/	ウェザーニュース「さくら Ch.」 https://weathernews.jp/sakura/

◆ 2024年「第三回桜開花予想」

<3月18日に東京から開花スタート 開花時期は平年より早まる場所が多い予想>



2024年の桜の開花は平年より早まる場所が多い予想です。特に北陸や北日本では平年より一週間以上早くなりそうです。西日本や東海では平年並のところもある見込みです。東日本と北日本を中心に記録的な早さで開花した昨年と比べると、全国的に同じか遅い開花となる予想です。

開花トップは3月18日の東京で、19日に福岡、20日に長崎、横浜が続きます。3月下旬に西日本や東日本、東北南部で続々と開花を迎えていきそうです。4月上旬に東北北部でも咲き始め、4月中旬には北海道に桜前線が上陸し、4月17日に函館で開花する予想です。

＜春にかけても高温傾向が続き、開花に向けた桜の生長が早まる＞

この冬(12～2月前半)の気温は全国的に平年より高い傾向となりましたが、一時的に強い寒気の影響を受けた時期があり、気温の変動が大きくなりました。度々寒気の影響を受けたことで桜の花芽の休眠打破に必要な気温低下があり、休眠打破は行われているとみられます。ただ、西日本と東日本の太平洋側の一部では冷え込みが長続きせず、休眠打破の進みが鈍いところがありそうです。4月にかけての気温は全国的に平年より高い傾向で、開花に向けた桜の生長が早まる見込みです。ただ、西日本と東日本では開花直前の3月は低気圧や前線の影響を受けて曇りや雨の日が多くなり、生長がやや足踏みします。このため開花時期は平年より早まる所が多くなりますが、九州から東海では平年並のところもある予想です。

	西日本	東日本	北日本
開花時期(平年比)	並	並～非常に早い	非常に早い
花芽の休眠打破	日本海側: 行われているとみられる 太平洋側: 進みが鈍いところがある	日本海側: 行われているとみられる 太平洋側: 進みが鈍いところがある	行われているとみられる
開花に影響する時期の 気温傾向(平年比)	2月: やや高い 3月: 高い	2月: やや高い 3月: 高い	4月: 高い 5月: 高い
開花に影響する時期の 気温傾向(昨年比)	2月: やや低い～やや高い 3月: 並	2月: やや低い 3月: 並	4月: 並 5月: 並

～気温の推移と開花への影響～

桜の花芽(生長すると花になる芽)は気温の高い夏から秋にかけて作られ、冬になると休眠して一旦生長が止まります。その後、真冬の厳しい寒さに一定期間さらされると、花芽が休眠から目覚め(休眠打破)、開花に向けて再び生長を始めます。桜の開花には、春の暖かさだけでなく、冬の寒さも必要です。



※ 本プレスリリースでは、開花について以下のように定義しています。

- 平年 : 1991～2020年の平均値
- 非常に早い : 基準より7日以上早い
- 早い : 基準より5～6日早い
- やや早い : 基準より3～4日早い
- 並 : 基準との差が2日以内
- やや遅い : 基準より3～4日遅い
- 遅い : 基準より5～6日遅い
- 非常に遅い : 基準より7日以上遅い

◆ 各都市の開花予想日 ソメイヨシノ標本木(*はエゾヤマザクラ)

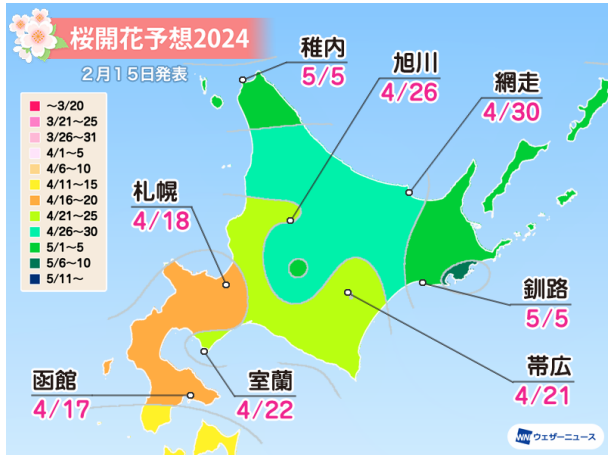
エリア	都市	開花予想日	平年日	昨年日
北海道	札幌	4月18日	5月1日	4月15日
	稚内(*)	5月5日	5月13日	5月3日
	旭川(*)	4月26日	5月4日	4月25日
	網走(*)	4月30日	5月10日	4月28日
	釧路(*)	5月5日	5月16日	5月1日
	帯広(*)	4月21日	5月2日	4月20日
	室蘭	4月22日	5月4日	4月21日
	函館	4月17日	4月28日	4月14日
東北	青森	4月10日	4月22日	4月7日
	秋田	4月8日	4月17日	4月4日
	盛岡	4月9日	4月18日	4月3日
	仙台	3月30日	4月8日	3月26日
	山形	4月3日	4月13日	3月31日
	福島	3月28日	4月7日	3月24日
関東甲信	水戸	3月25日	3月30日	3月20日
	宇都宮	3月24日	3月30日	3月20日
	前橋	3月23日	3月29日	3月18日
	熊谷	3月22日	3月27日	3月17日
	東京	3月18日	3月24日	3月14日
	銚子	3月28日	3月30日	3月22日
	横浜	3月20日	3月25日	3月15日
	長野	4月1日	4月11日	3月28日
北陸	甲府	3月21日	3月25日	3月17日
	新潟	3月29日	4月8日	3月27日
	富山	3月26日	4月3日	3月22日
	金沢	3月26日	4月3日	3月23日
東海	福井	3月25日	4月1日	3月22日
	静岡	3月26日	3月24日	3月19日
	名古屋	3月21日	3月24日	3月17日
	岐阜	3月21日	3月25日	3月16日
近畿	津	3月25日	3月29日	3月22日
	彦根	3月28日	4月1日	3月23日
	京都	3月22日	3月26日	3月17日
	大阪	3月22日	3月27日	3月19日
	神戸	3月26日	3月27日	3月24日
	奈良	3月25日	3月28日	3月20日
中国	和歌山	3月22日	3月24日	3月20日
	岡山	3月24日	3月28日	3月22日
	広島	3月21日	3月25日	3月19日
	松江	3月24日	3月29日	3月20日
	鳥取	3月24日	3月29日	3月19日
四国	下関	3月23日	3月26日	3月22日
	高松	3月23日	3月27日	3月22日
	徳島	3月28日	3月28日	3月23日
	松山	3月22日	3月24日	3月18日
九州	高知	3月21日	3月22日	3月17日
	福岡	3月19日	3月22日	3月18日
	大分	3月24日	3月24日	3月24日
	長崎	3月20日	3月23日	3月21日
	佐賀	3月21日	3月24日	3月22日
	熊本	3月22日	3月22日	3月22日
九州	宮崎	3月24日	3月23日	3月19日
	鹿児島	3月26日	3月26日	3月24日

◆ 名所の開花予想日

エリア	都道府県	スポット名	開花予想日	昨年日
北海道	北海道	五稜郭公園	4月17日	4月14日
		二十間道路桜並木 (エゾヤマザクラ)	4月22日	4月22日
東北	青森	弘前公園	4月11日	4月7日
	秋田	桧木内川堤のソメイヨシノ	4月15日	4月9日
	岩手	北上展勝地	4月7日	4月3日
	宮城	白石川堤一目千本桜	3月30日	3月27日
	山形	霞城公園	4月3日	3月30日
	福島	開成山公園	3月31日	3月28日
関東甲信	茨城	平和通り	3月25日	3月21日
	栃木	八幡山公園	3月26日	3月22日
	群馬	前橋公園	3月24日	3月20日
	埼玉	幸手権現堂桜堤 (県営権現堂公園)	3月22日	3月19日
	東京	上野恩賜公園	3月19日	3月15日
	千葉	千葉公園	3月22日	3月18日
	神奈川	三溪園	3月21日	3月16日
	長野	高遠城址公園 (タカトオコヒガンザクラ)	3月28日	3月26日
	甲府	大法師公園	3月22日	3月20日
北陸	新潟	新潟県立鳥屋野潟公園	3月29日	3月27日
	富山	舟川べり	3月31日	3月27日
	石川	特別名勝兼六園	3月27日	3月23日
	福井	足羽山公園	3月25日	3月23日
東海	静岡	駿府城公園	3月25日	3月20日
	愛知	鶴舞公園	3月21日	3月17日
	岐阜	新境川堤	3月24日	3月20日
	三重	宮川堤	3月24日	3月22日
近畿	滋賀	彦根城	3月26日	3月23日
	京都	嵐山	3月25日	3月20日
	大阪	大阪城公園	3月22日	3月19日
	兵庫	姫路城	3月24日	3月22日
	奈良	郡山城跡	3月24日	3月22日
	和歌山	和歌山城	3月23日	3月21日
中国	岡山	岡山後楽園	3月22日	3月22日
	広島	平和記念公園	3月23日	3月21日
	島根	松江城山公園	3月25日	3月22日
	鳥取	打吹公園	3月24日	3月20日
	山口	香山公園	3月23日	3月22日
四国	香川	特別名勝栗林公園	3月23日	3月22日
	徳島	眉山公園	3月26日	3月22日
	愛媛	松山城山公園	3月22日	3月18日
	高知	高知公園	3月21日	3月17日
九州	福岡	舞鶴公園	3月19日	3月18日
	大分	平和市民公園	3月24日	3月24日
	長崎	立山公園	3月20日	3月21日
	佐賀	小城公園	3月19日	3月17日
	熊本	熊本城	3月20日	3月16日
	宮崎	西都原古墳群	3月26日	3月24日
	鹿児島	甲突川河畔	3月27日	3月27日

※ 上記の表は、全国1,100か所以上のお花見名所から都道府県ごとに1か所(北海道は2か所)をピックアップしています。
 ※ 令和6年能登半島地震で大きな揺れを観測した石川県・富山県・新潟県・福井県の名所は、地震による被害の状況と掲載の可否についてお伺いし、許可をいただいた地点を掲載しています。

◆ 各エリアの桜開花予想

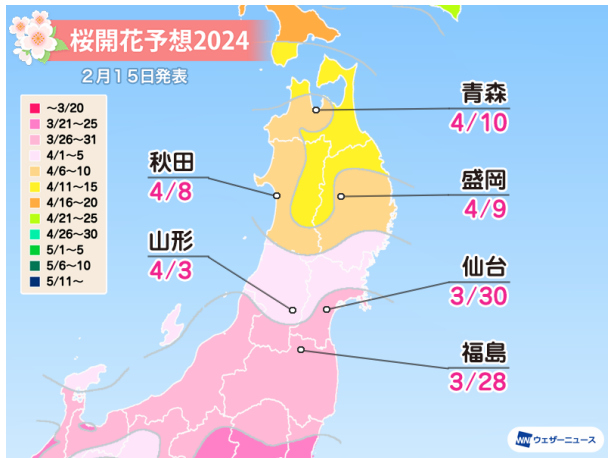


桜前線は4月中旬に上陸 五稜郭公園は4月17日に開花予想

北海道の桜の開花は平年より非常に早い予想です。記録的な早さで開花した昨年と比較すると、同程度かやや遅くなります。

開花の時期に影響する4~5月の気温は平年より高く、昨年並の傾向です。このため、開花時期は平年より早まる見込みですが、開花直前は天気が周期変化する予想で、晴れが続いた昨年と比べると開花が遅れるとみえています。

桜前線は4月中旬に道南に到着し、5月にかけて道北や道東に北上します。全国で最も開花が遅い釧路方面でも5月上旬に咲き始めて、桜前線はゴールへと向かいます。五稜郭公園(函館市)は4月17日に開花する予想です。

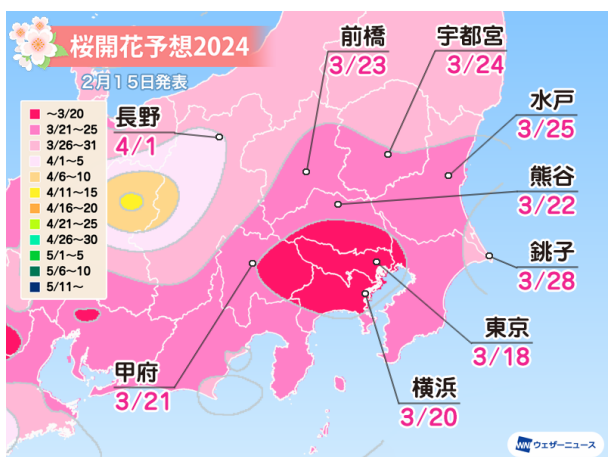


3月28日に福島から開花スタート 弘前公園は4月11日に開花予想

東北の桜の開花は平年より非常に早い予想です。記録的な早さで開花した昨年と比較すると、3~6日程度遅くなります。2月後半から3月上旬ごろまでの高温傾向を反映させ、南部の開花予想日を前回発表から1日早めました。

3~4月の気温は平年より高く、昨年並の傾向です。このため、開花時期は平年より早まる見込みですが、開花直前は天気が周期変化する予想で、晴れが続いた昨年と比べると開花が遅れるとみえています。

3月28日に福島から開花が始まり、30日に仙台が続きます。4月上旬には東北北部でも咲き始める見通しです。弘前公園(青森県)では4月11日に開花する予想です。



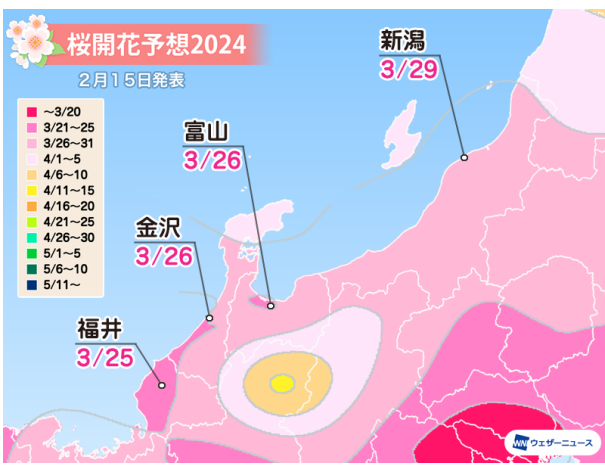
東京が開花一番乗り 3月18日に開花予想

関東甲信の桜の開花は平年より早まる場所が多く、銚子では平年並の予想です。昨年と比較すると4~6日程度遅くなります。2月後半から3月上旬ごろまでの高温傾向を反映させ、開花予想日を前回発表から1~2日早めました。

今冬の気温は平年より高かったものの、桜の花芽の休眠打破に必要な気温低下があり、休眠打破は行われているとみられます。ただ、一部では冷え込みが十分でなく、休眠打破の進みが鈍い可能性があります。

2月後半から3月の気温は平年より高い傾向です。このため、開花時期は平年より早まる場所が多い見込みですが、休眠打破の進みが鈍い可能性のある銚子では平年並の予想です。

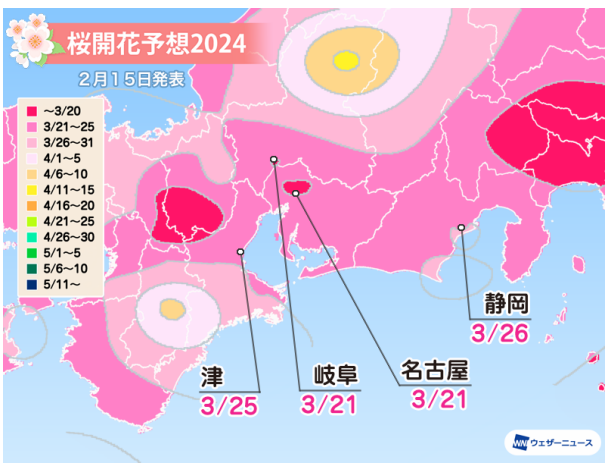
全国に先駆けて3月18日に東京から開花が始まり、20日に横浜が続きます。3月下旬には関東北部でも開花し、4月1日には長野でも開花を迎えます。上野恩賜公園(東京都)では3月19日に開花する予想です。



3月25日に福井から開花スタート 特別名勝兼六園は27日予想
 北陸の桜の開花は平年より非常に早い予想です。昨年と比較すると2~4日程度遅くなります。2月後半から3月上旬までの高温傾向を反映させ、開花予想日を前回発表から2日早めました。

3~4月の気温は平年より高く、昨年並の傾向です。このため、開花時期は平年より早まる見込みですが、開花直前は天気が周期変化する予想で、晴れが続いた昨年と比べると開花が遅れるとみえています。

3月25日に福井で開花し、26日に金沢と富山が続きます。29日には新潟でも開花を迎えます。特別名勝兼六園(石川県)では3月27日に開花する予想です。

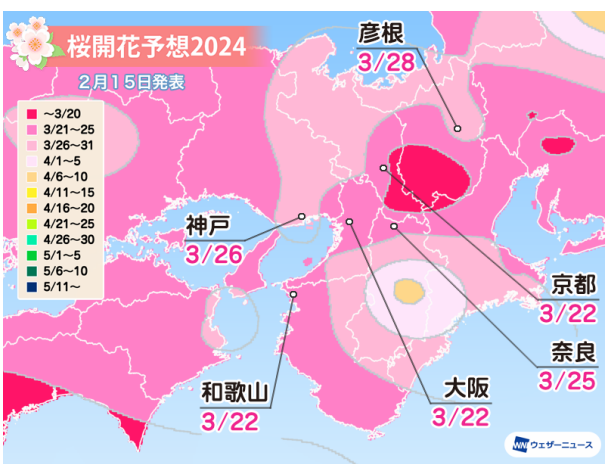


3月21日に名古屋・岐阜で開花 鶴舞公園も21日予想
 東海の桜の開花は平年よりやや早いところが多く、静岡では平年並の予想です。昨年と比較すると3~7日程度遅くなります。2月後半から3月上旬ごろまでの高温傾向を反映させ、開花予想日を前回発表から1~2日早めました。

今冬の気温は平年より高かったものの、桜の花芽の休眠打破に必要な気温低下があり、休眠打破は行われているとみられます。ただ、一部では冷え込みが十分でなく、休眠打破の進みが鈍い可能性があります。

2月後半から3月の気温は平年より高い傾向です。ただ、開花直前は曇りや雨の日が多くなり、桜の生長がやや足踏みしそうです。このため、開花時期は平年よりやや早いところが多く、休眠打破の進みが鈍い可能性のある静岡では平年並の予想です。

3月21日に名古屋、岐阜で開花し、25日に津、26日に静岡でも開花を迎えます。鶴舞公園(愛知県)では3月21日に開花する予想です。

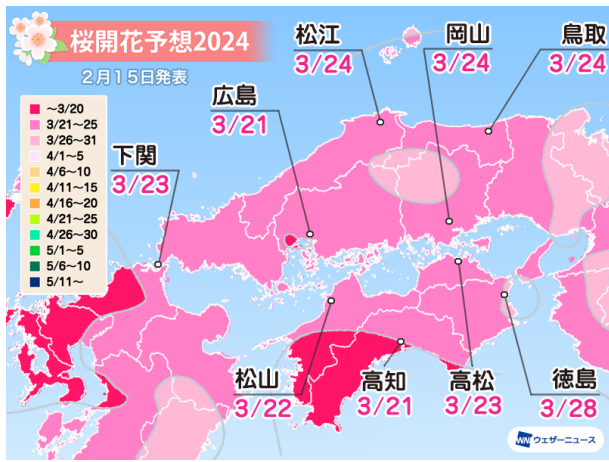


3月22日に大阪・京都・和歌山で開花 大阪城公園も22日予想
 近畿の桜の開花は平年より早まるところが多く、和歌山と神戸では平年並の予想です。昨年と比較すると2~5日程度遅くなります。2月後半から3月上旬ごろまでの高温傾向を反映させ、開花予想日を前回発表から2~3日早めました。

今冬の気温は平年より高かったものの、桜の花芽の休眠打破に必要な気温低下があり、休眠打破は行われているとみられます。

2月後半から3月の気温は平年より高い傾向です。ただ、開花直前は曇りや雨の日が多くなり、桜の生長がやや足踏みしそうです。このため、開花時期は平年並から平年より早い予想です。

3月22日に大阪、京都、和歌山から開花が始まり、25日に奈良が続きます。大阪城公園(大阪府)では3月22日に開花する予想です。



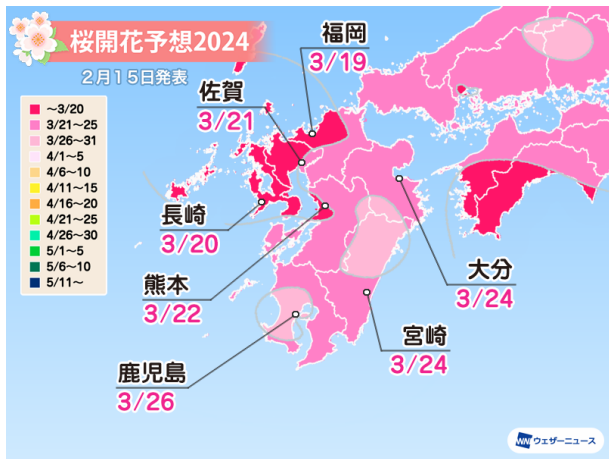
3月21日に広島・高知で開花 平和記念公園は23日予想

中国・四国の桜の開花は平年より早まる場所が多く、高知と松山、徳島では平年並の予想です。昨年と比較すると1~5日程度遅くなります。2月後半から3月上旬ごろまでの高温傾向を反映させ、開花予想日を前回発表から1~3日早めました。

今冬の気温は平年より高かったものの、桜の花芽の休眠打破に必要な気温低下があり、休眠打破は行われているとみられます。

2月後半から3月の気温は平年より高い傾向です。ただ、開花直前は曇りや雨の日が多くなり、桜の生長がやや足踏みしそうです。このため、開花時期は平年並から平年より早い予想です。

3月21日に高知と広島から開花が始まり、22日に松山が続きます。平和記念公園(広島県)では3月23日に開花する予想です。



3月19日に福岡から開花スタート 熊本城は20日予想

九州の桜の開花は平年並か平年よりやや早い予想です。昨年と比較すると同じくらいのところが多く、宮崎では5日遅くなります。2月後半から3月上旬ごろまでの高温傾向を反映させ、北部は開花予想日を前回発表から1~2日早めました。

今冬の気温は平年より高かったものの、桜の花芽の休眠打破に必要な気温低下があり、休眠打破は行われているとみられます。ただ、南部を中心に冷え込みが十分でなく、休眠打破の進みが鈍い可能性があります。

2月後半から3月の気温は平年より高い傾向です。ただ、開花直前は曇りや雨の日が多くなり、桜の生長がやや足踏みしそうです。このため、開花時期は平年並か平年よりやや早い予想です。

3月19日に福岡から開花が始まり、20日に長崎が続きます。熊本城(熊本県)では3月20日に開花する予想です。

◇ 参考:桜開花予想の定義

開花日: 標本木で5~6輪以上の花が咲いた状態となった最初の日

施設内の桜の木(複数)の開花がピークを迎える日

満開日: 標本木で約80%以上のつぼみが開いた状態となった最初の日

施設内の桜の木(複数)の満開がピークを迎える日

※気象庁の観測基準と同じです。

※独自の取材により、施設管理者などの判断を基準としています。

◇ 参考:桜開花予想の手法

ウェザーニュースでは、これまでに「さくらプロジェクト」に寄せられた 200 万通以上の桜のリポートおよび桜の名所への独自取材をして得られた実況データを統計的に分析し、実況気温・予想気温のデータをもとに開花日を予測しています。なお、「第四回桜開花予想」は、2 月下旬に発表を予定しています。「つぼみ調査」の結果を取り入れた開花予想は 2 月下旬以降に発表予定です。

(1) 桜レポートの分析

ウェザーニュースでは、全国各地の一般の方(ウェザーリポーター)と“つぼみ”の段階から桜の生長を見守り、桜の開花状況を観察する取り組み「さくらプロジェクト」を 2004 年以降、毎年実施しています。全国各地から届くレポートから桜の生長状況を把握し、開花予想に反映しています。

(2) 全国 1,100 か所以上の桜の名所への取材データ

ウェザーニュースでは、全国の桜の名所 1,100 か所に電話などで独自に取材を行い、桜の生長状況や開花状況を調査しています。取材で得られる調査結果を統計的に分析し、開花予想に反映しています。

(3) 近年の統計データを分析

桜の開花予想を算出する際、統計データが分析の基本データとなります。通常、桜の開花予想には過去 30~50 年程度の統計データを使用しますが、昨今の平均気温の上昇傾向により、長期の統計データでは正確な開花予想の算出が難しくなってきました。ウェザーニュースでは、気温が上昇傾向にある過去 20 年間の統計データを基本データとして使用し、各地点の開花予想を算出しています。また、近年の急激な温暖化を考慮するために過去 10 年の統計データも参考にして分析を行っています。

(4) 最新の気象データをもとに気温の推移と開花予想を算出

桜の開花には、前年からの気温が大きく関係します。桜の順調な開花には、つぼみの生長を促す春の暖かさに加え、つぼみが休眠打破するために、前年の秋から冬にかけての寒さも必要です。また、開花のタイミングは 2 月後半から 3 月の気温に大きく影響されます。2 月後半から 3 月の気温が高く、春の訪れが早いほど桜のつぼみの生長は促進され、開花が早まる傾向にあります。一方、開花直前の時期に寒の戻りがあると、寒さが強まった日数だけ開花日が遅れることがあります。寒の戻りによる開花の遅れは、開花時期直前のつぼみ調査や独自週間予報等から予測に反映しています。